



みんな笑顔になる 地域交流

イベントを開催したり、町の行事に参加・協力することで自然に地域との絆が強くなっていきます。

区費は地域交流に使われている

皆さんが、納めている「区費」。どのように使われているのでしょうか？各行政区によって多少の違いはありますが、防災対策や集会所の維持費などに使用されるほか、区で開催する地域交流のための各種イベントの費用にもあてられています。イベントは代表的なもので、夏祭りやお餅つき大会、スポーツ大会など、子どもから高齢者まで楽しめるものになっています。

10月12日(日)には毎年恒例の町民体育祭が実施されました。これは三芳

ミを拾っています。子どもたちも友だちと協力しながら大きなゴミを運んでくれます。今年は約4700人の参加があり、およそ16トンのゴミを片付けることができました。そのほか、自分たちの住むまちを自分たちできれいにするために、定期的にこども広場の清掃を実施するなど、環境美化活動を行っています。

行政区に加入するには

各行政区の区長・副区長から所属する班や自治会を確認のうえ、加入してください。町ホームページに、区長・副区長名と連絡先が掲載されています。そのほか不明な点は自治安心課までお問い合わせください。

みんなで拾うと
楽しいな!!



行政区は人と人をつなぐ

「袖振り合うも多生の縁」という言葉があります。「人との縁は偶然ではなく、深い因縁によって起こるものなので、知らない人とたまたま道で袖が振れ合うような出会いも大切にしよう」という意味です。袖が振れ合う程度でも縁があるのだから、隣近所に住む人とは深い縁があるのではないのでしょうか？縁があつて三芳に暮らし、縁あつて近くに住んでいる者同士、共に笑ひ合い、協力し合えたらこんなに素敵なお手伝いをするのです。 ■

— 特集 行政区のヒミツ 終 —



夏祭り

町民体育祭

町民体育祭

ごみゼロ運動

大好きなまちだから みんなできれいに

行政区が力を合わせ、参加しているのが、毎年5月に実施されている「ごみゼロの日・クリーン三芳町民運動」です。町内の各地域で一斉にゴミ清掃を行うこの活動には、毎年家族で参加する姿が多くみられ、近所の人たちと会話を楽しみながらご

れました。

区長会長の声

北永井3区の区長として4年目。区長会長を務めて2年目。親しみやすい人柄で、地域の人から慕われている。趣味はマラソン。ホノルルマラソンや東京マラソンへの出場経験もある。

区長会会長
日下部 辰男さん

三芳町は地域の絆が強い

区長会では町と連携をとりながら活動しています。みよしまつりや町民体育祭などのイベントはとも盛り上がりがありますし、多くの住民から「三芳は地域の繋がりが深くて良い」という話も聞きます。「遠い親戚より近くの他人」という言葉もあるように、何か困ったことがあった時に一番に駆けつけられるのは近所に住む人です。みんなひとりでは暮らしてはいけませんから。多くの人に行政区に加入してもらい、もっと三芳町が暮らしやすくなれば良いと思っています。

みよし台第1区



住民交流会として、「ふれあいひろば」を実施しています。2会場で行われ、子ども神輿、芋煮会、映画鑑賞などを行います。

藤久保第6区



集会所でバーベキューやビンゴゲームを行うイベントを開催するほか、秋には上富にイモ掘りに行くイベントも行っていきます。

藤久保第3区



夏休みこども防災訓練を実施。消火・煙・地震の体験や応急処置の方法、自主防災倉庫見学、発電の仕方などをこどもたちは体験します。

行政区独自の「イベント」